

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		地域福祉推進事業		課名	福祉課	事業No.	66
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	S55	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる			
	分野別計画			飯田市地域福祉計画・地域福祉活動計画			
法令・例規等			社会福祉法				
事業目的		対象	日常生活の支援が必要な市民				
		意図	共助による日常生活における課題解決				

2 事業内容

3年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)		
	・地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、見守り支え合いの仕組みづくりや地域福祉に係る人材育成に取り組みました。 ・社会福祉協議会へ委託し、住民支え合いマップの更新と活用、ファミリーサポートセンターの運営、福祉有償運送及び福祉教育に取り組みました。相談事業の事例集を作成して活用しました。 ・地域福祉コーディネーターとの連携強化により地域福祉を推進し、好事例の共有を図りました。 ・地域全体での見守り体制の充実や、ごみ出し困難世帯に対する支援拡充など、生活課題の解決に取り組みました。			委託料					61,618	
				補助金					22,186	
				その他の経費		0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			計画	実績	計画	実績	計画	実績		
	住民支え合いマップの更新地区数	地区	20	18						
	ふれあいサロン設置数	件	130	137						
	地域福祉コーディネーター活動件数	回	800	1,585						
	ファミリーサポートセンター活動回数	回	2,600	787						
	出前福祉講座参加生徒数	人	2,200	2,474						
	福祉有償運送運送回数	回	20,000	16,986						
相談件数(一般心配ごと・特別心配ごと・法律)	件	420	1,509							
3年度決算(千円)	予算額	84,886	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額	83,804	(国) 重層的支援整備体制事業交付金(1/2)							
	財源の状況	国庫支出金	3,000	(県) 地域福祉総合助成金						
		県支出金	900	(そ) 地域福祉基金利子						
		地方債	0							
		その他	1,101							
一般財源	78,803									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	1	14	3	6,564	6,564	総合相談事業費
2	1	3	1	1	14	4	549	549	福祉教育推進事業費
3	1	3	1	1	14	9	5,463	4,991	有償移送サービス事業費
4	1	3	1	1	14	10	5,812	5,811	ファミリーサポートセンター運営費
5	1	3	1	1	14	11	6,627	6,627	地域支え合い活動推進事業費
6	1	3	1	9	13	5	49,245	49,244	地域福祉コーディネーター設置事業費
7	1	3	1	1	14	13	10,626	10,018	社会福祉協議会パートナーシップ推進強化事業費
振り返り課題認識		少子高齢化、地域コミュニティの希薄化に伴い、誰もが住み慣れた地域で健やかに安心して暮らすには、地域活動や住民相互による支え合いが必要です。多様な主体がそれぞれの役割を担い、協働しながら地域福祉の推進に取り組んでいくことが重要です。地域のサロン活動が制限されたり、相談対応が引き続き非常に多い状況が続くなど、コロナ禍が長引くことが市民の暮らしに影響していることが伺えます。安心して暮らせるための基盤の支援を継続する必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		地域福祉コーディネーターが地域福祉に係る地域住民とさらに連携して地域での活動を支援していきます。							
次年度に向けての取り組み		地域福祉コーディネーターが地域福祉活動の支援や実践、好事例の横展開がされるよう支援していきます。							